

令和元年度実施

日南町『雇用・就労アンケート』分析結果

令和 元年11月29日



日南町役場 企画課



【はじめに】

本アンケートは、昨年度実施した、日南町『まちづくりアンケート』結果において、就労・雇用の満足度が、他の生活環境における項目の中で著しく低かったことから、より詳細な町民の皆様の声をお聞きするため実施いたしました。

今後、『第6次日南町総合計画』策定審議会においてアンケート結果を分析し、まちづくりへ反映してまいります。

アンケートに回答いただいた皆様には、お忙しいところご協力をいただきまして感謝申し上げます。

『創造的過疎のまちへの挑戦』を基本理念に、安心して日南町に住み続けられるよう、元気で心豊かな、そして住んでいる人が誇れるまちづくりを目指して、「全員参加」で歩んでまいりますので今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

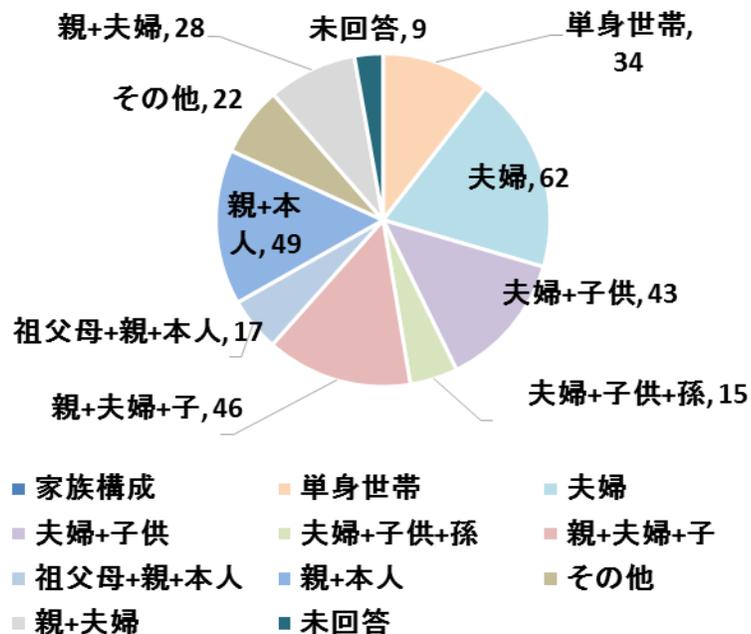


【基礎調査①】

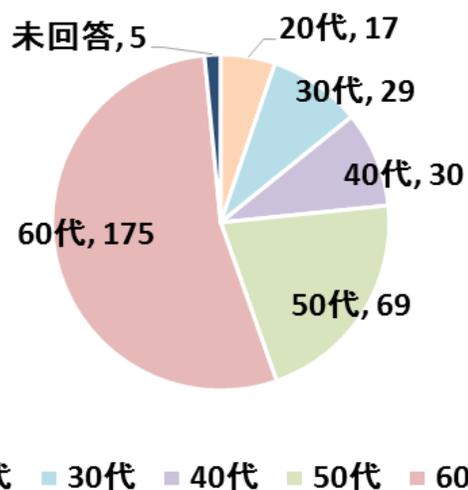
問1-1 性別について



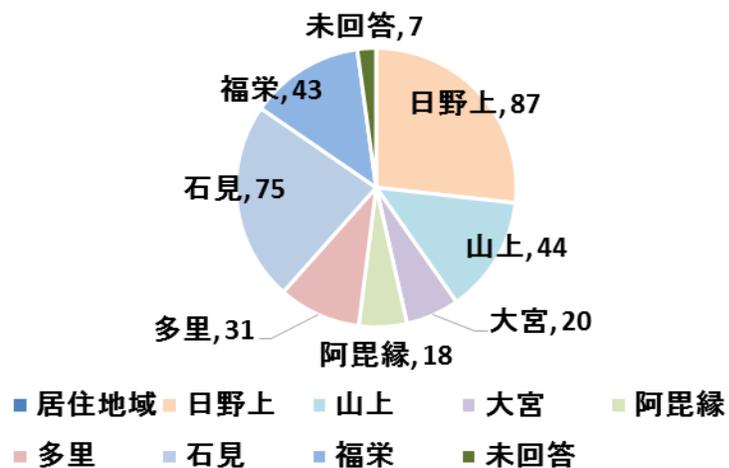
問1-3 家族構成について



問1-2 年代別回答状況

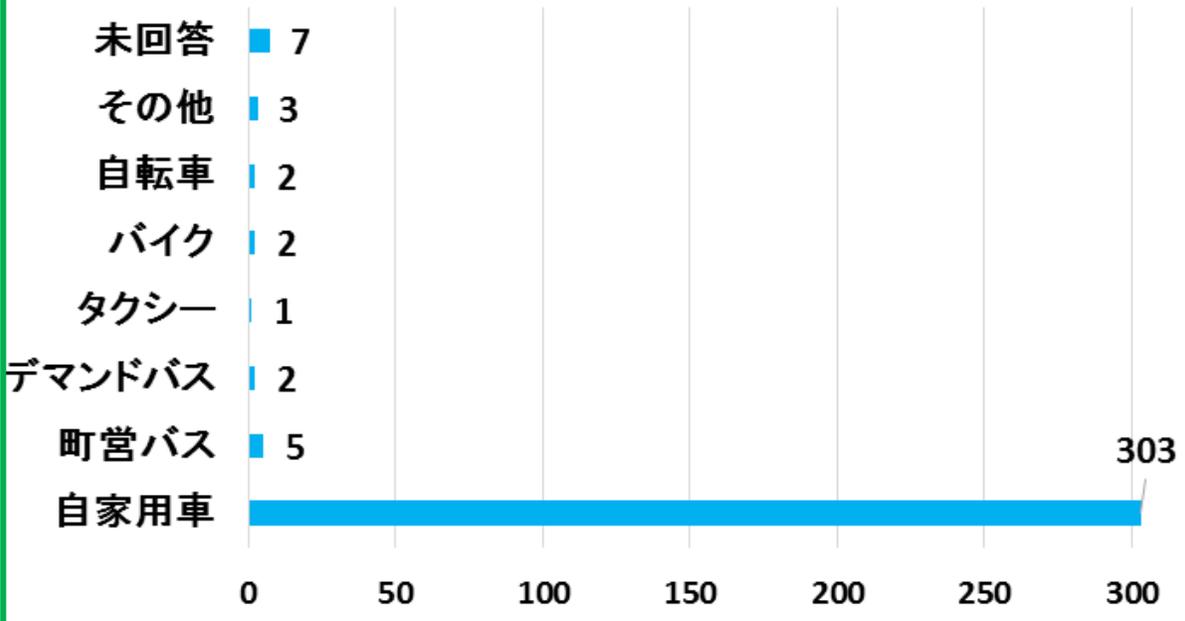


問1-4 お住まいの居住地域

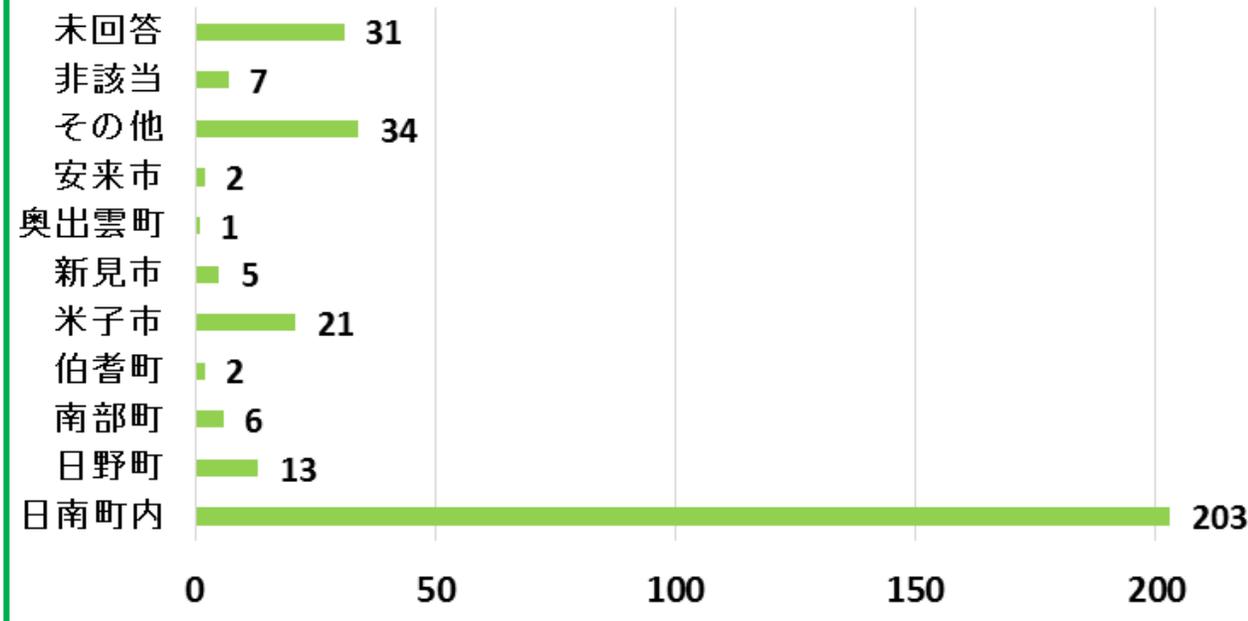


【基礎調査②】

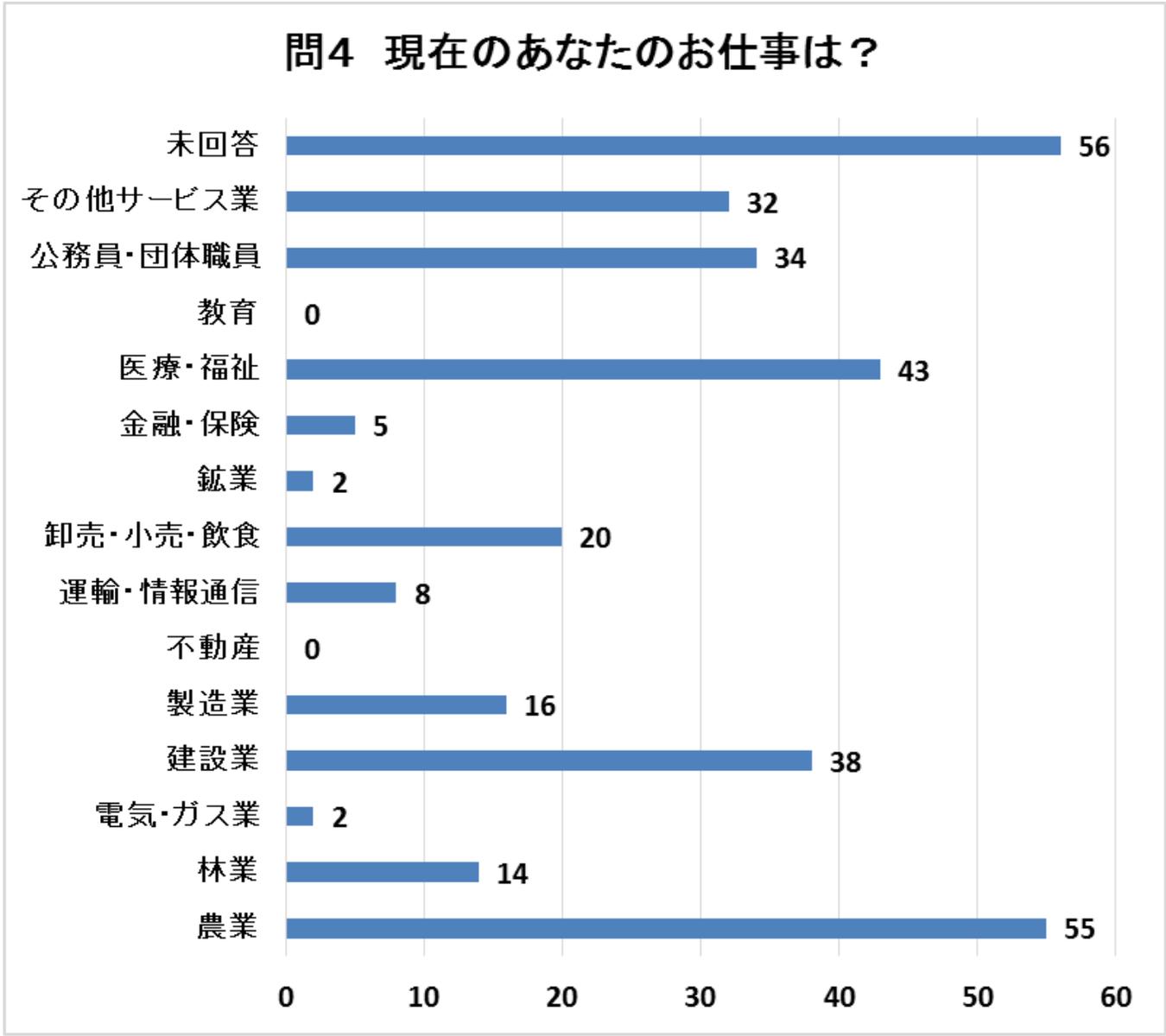
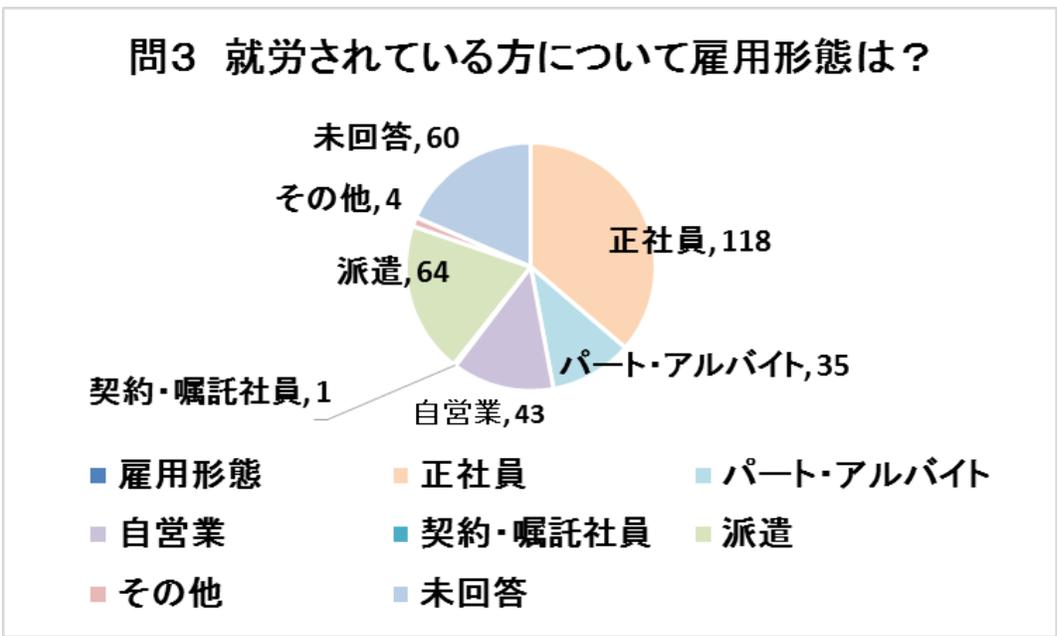
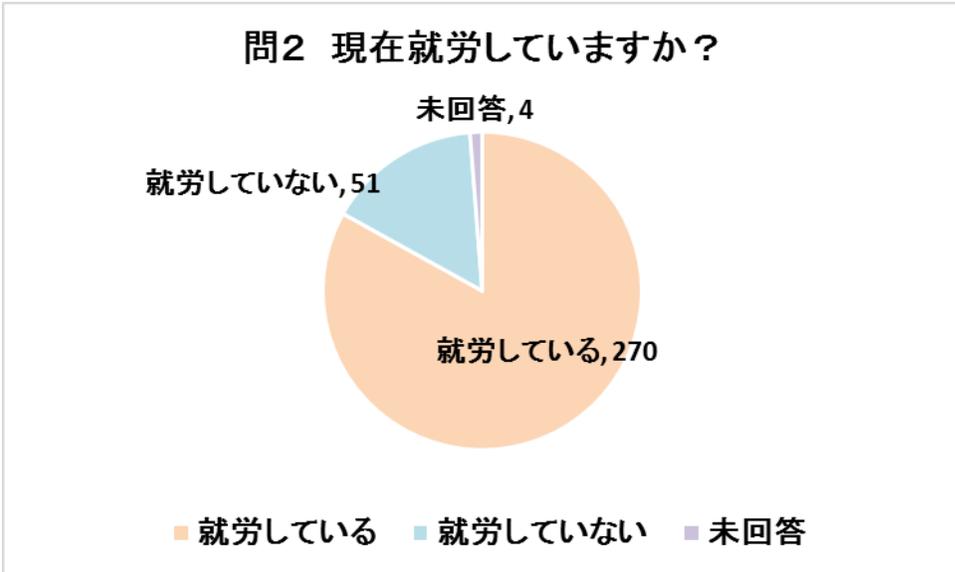
問1-5 あなたの移動手段



問1-6 あなたの働く事業所のある地域

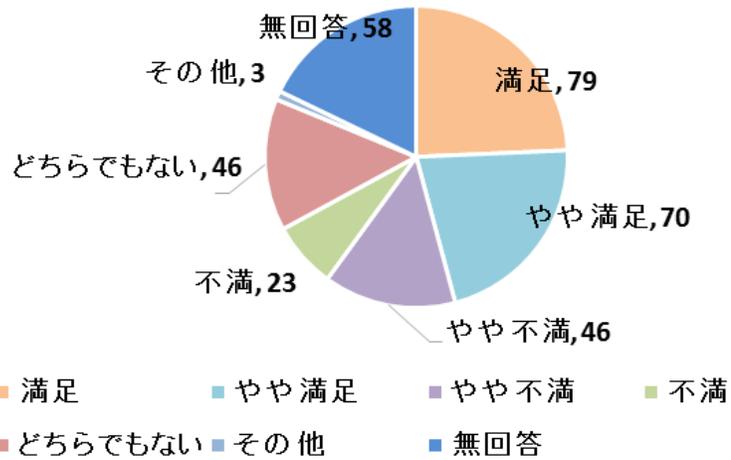


【雇用就労状況について①】

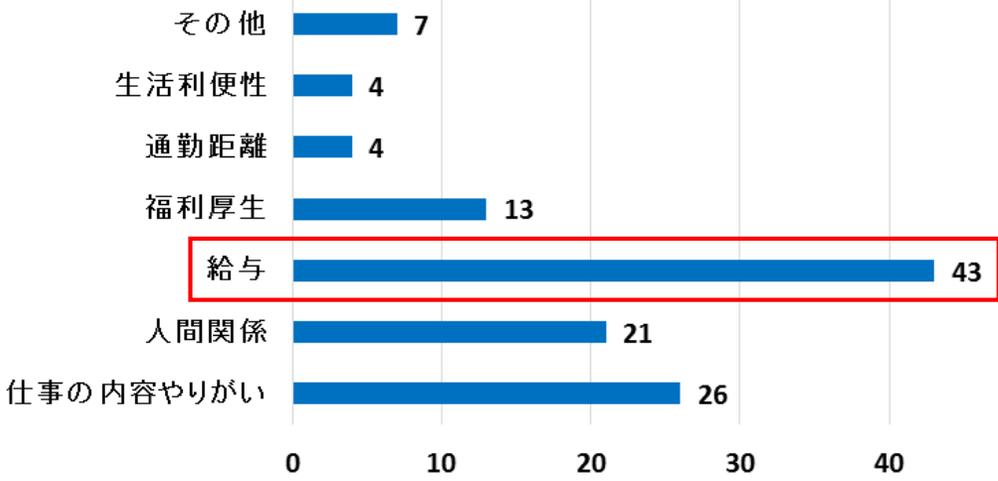


【雇用就労状況について②】

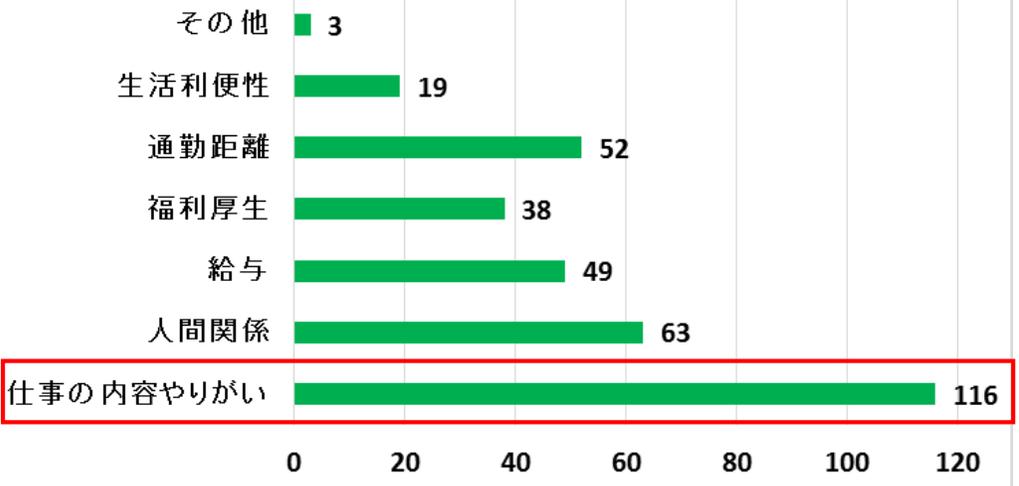
問5 現在の仕事の満足度は



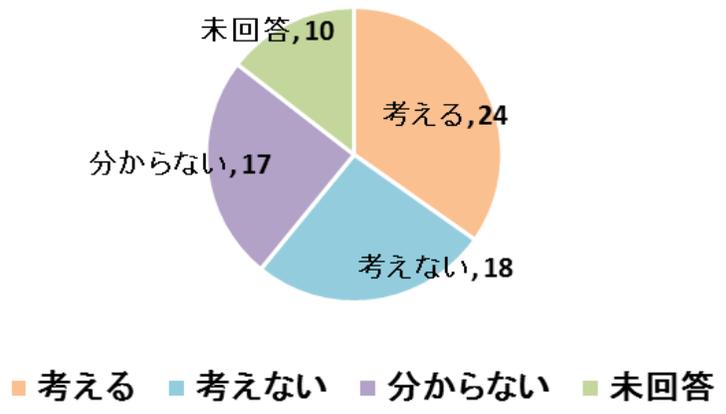
問7 現在の仕事に不満を感じる理由は



問6 現在の仕事に満足している内容は

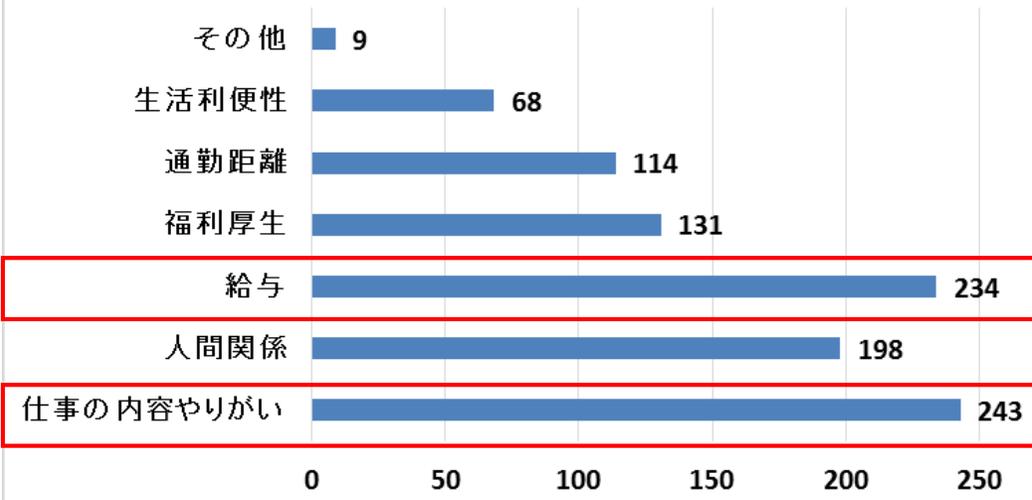


問8 現在の仕事に不満のある方は条件次第で転職考えるか？

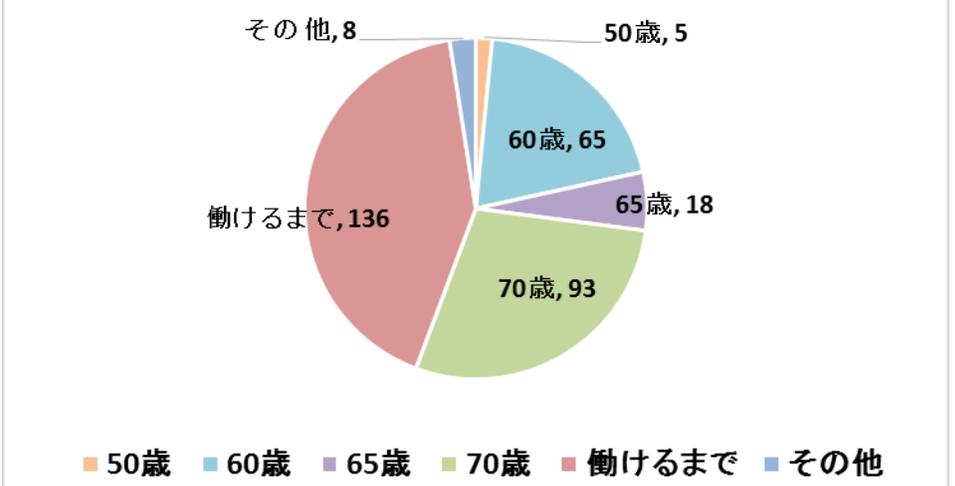


【雇用就労状況について③】

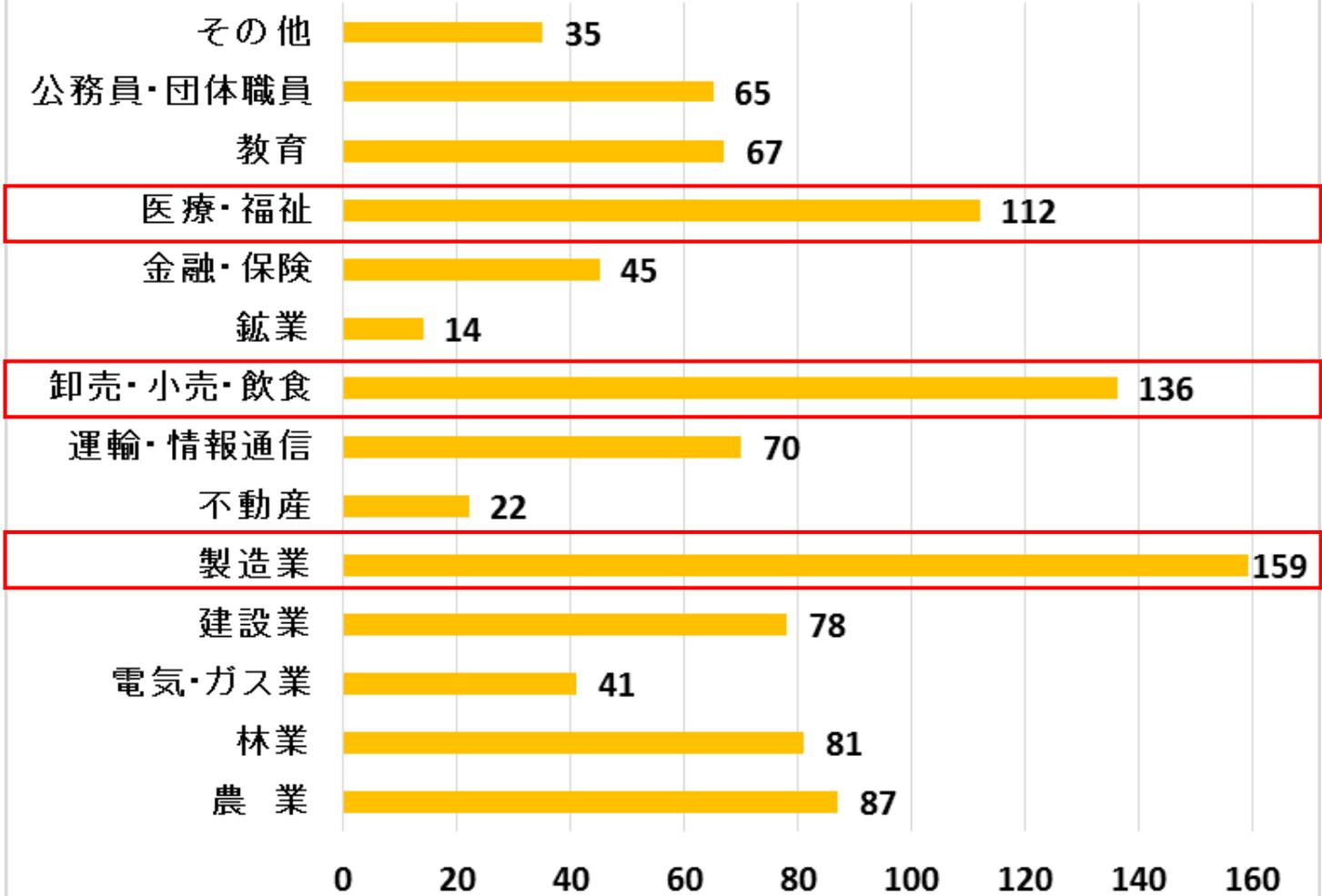
問9 就労にあたり重要だと思うものは



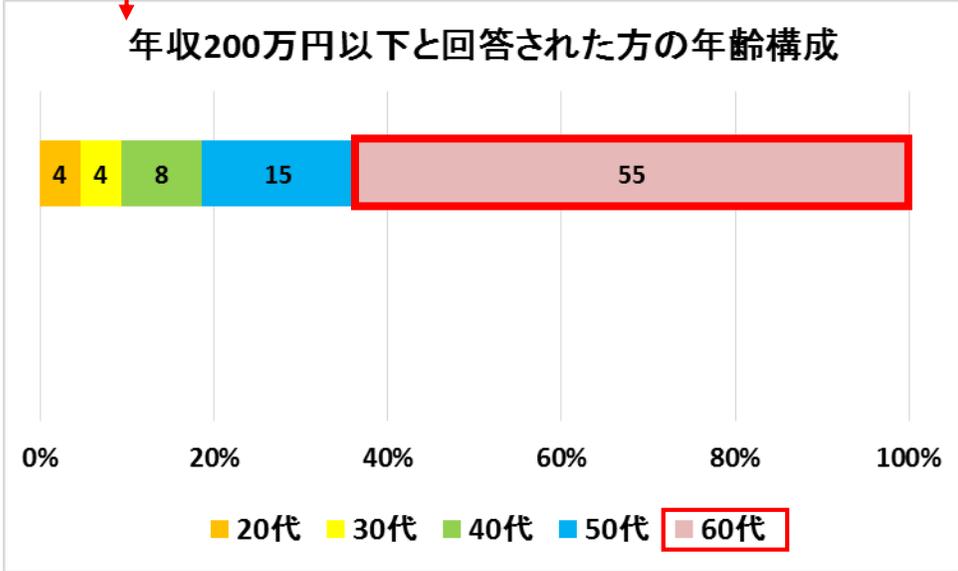
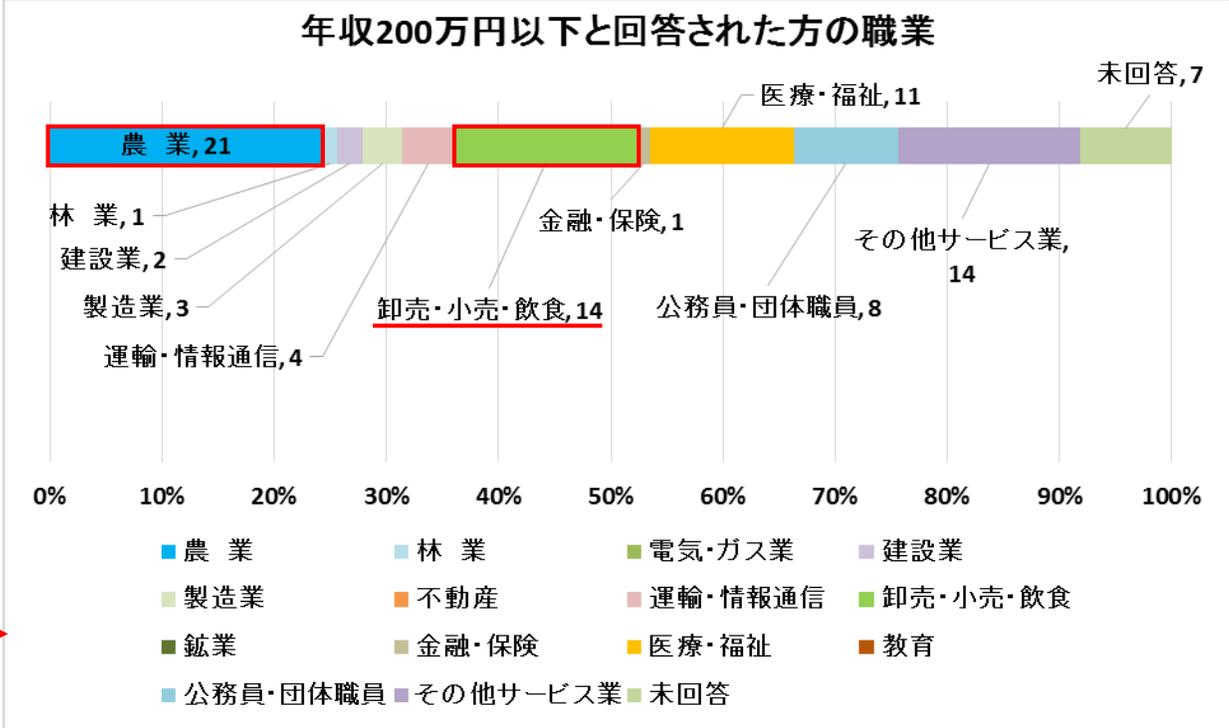
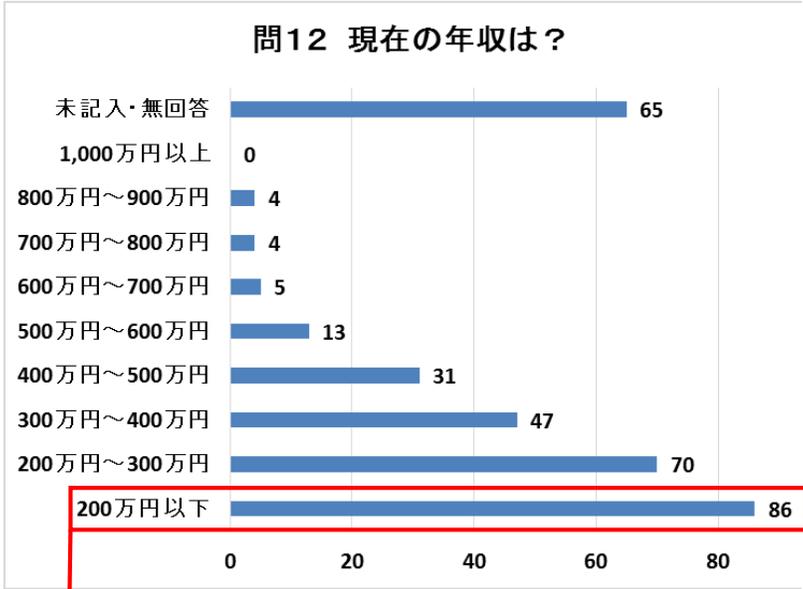
問10 あなたは何歳まで働きたいと
考えますか？



問11 町内にどのような就労先があればよいと
思いますか？



【雇用就労状況について④】

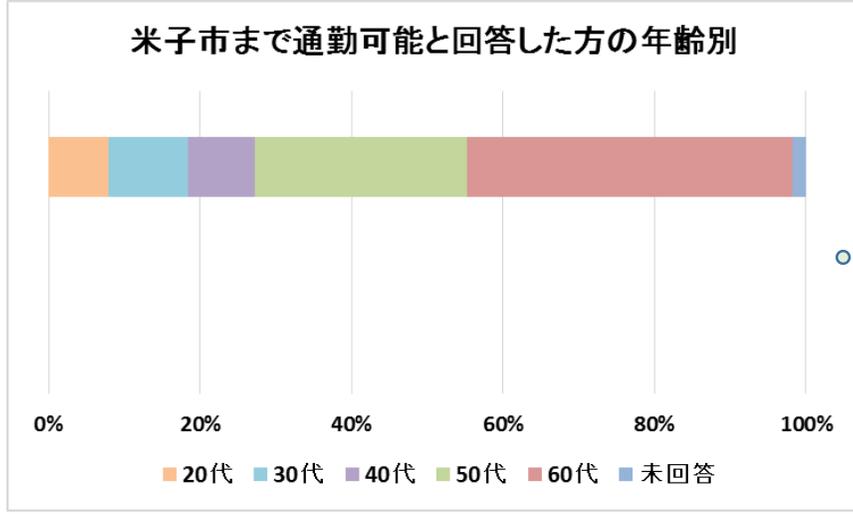
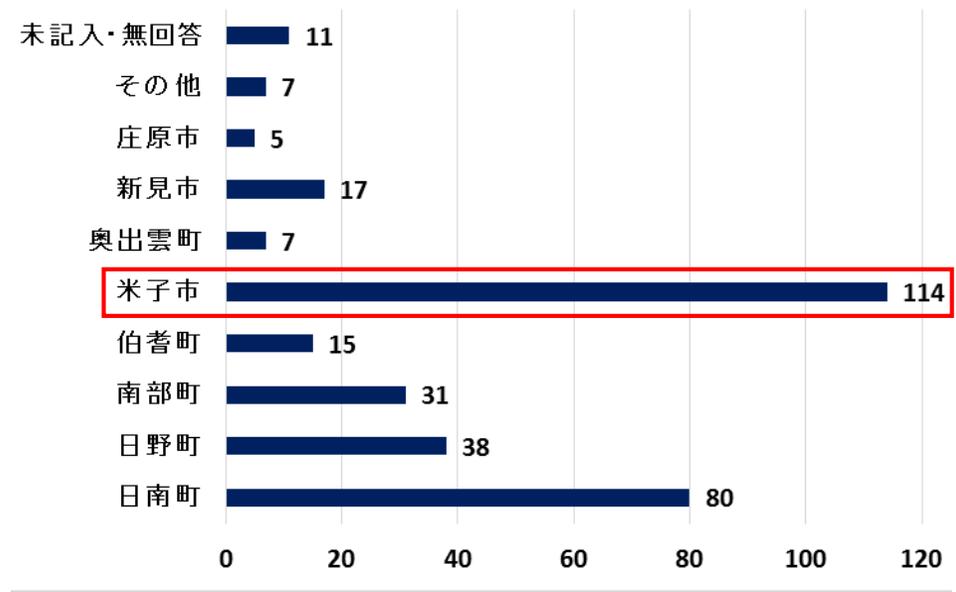


左側は、現在の年収を質問したもの。200万円以下～300万円以下と回答された方が最も多く、安定した収入の確保は大きな課題であると言える。200万円以下と回答された方の64%が60代という結果となった。

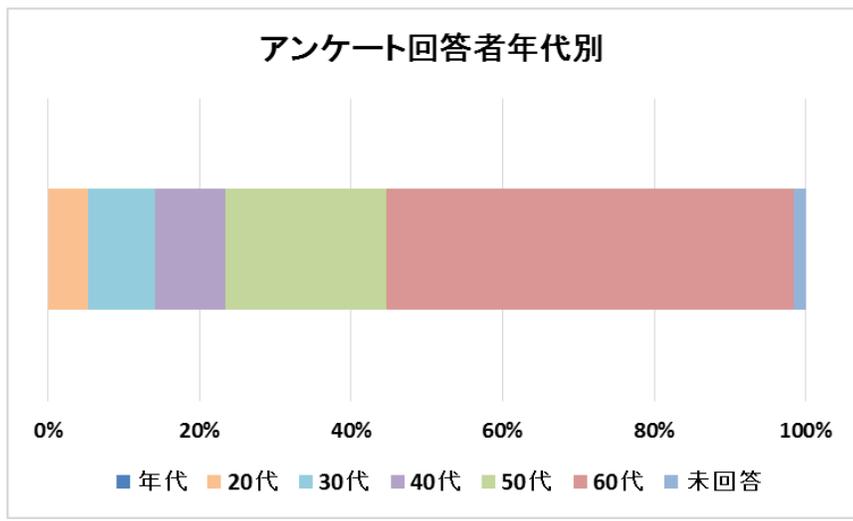
職業別では、「農業」、「卸売・小売・飲食」が多い結果となった。「日南町ならではの」という、キラコンテンツの開発、6次産業化への支援が今後も重要である。

【雇用就労状況について⑤】

問13 通勤可能距離は？



回答者数と
ほぼ同じ傾向

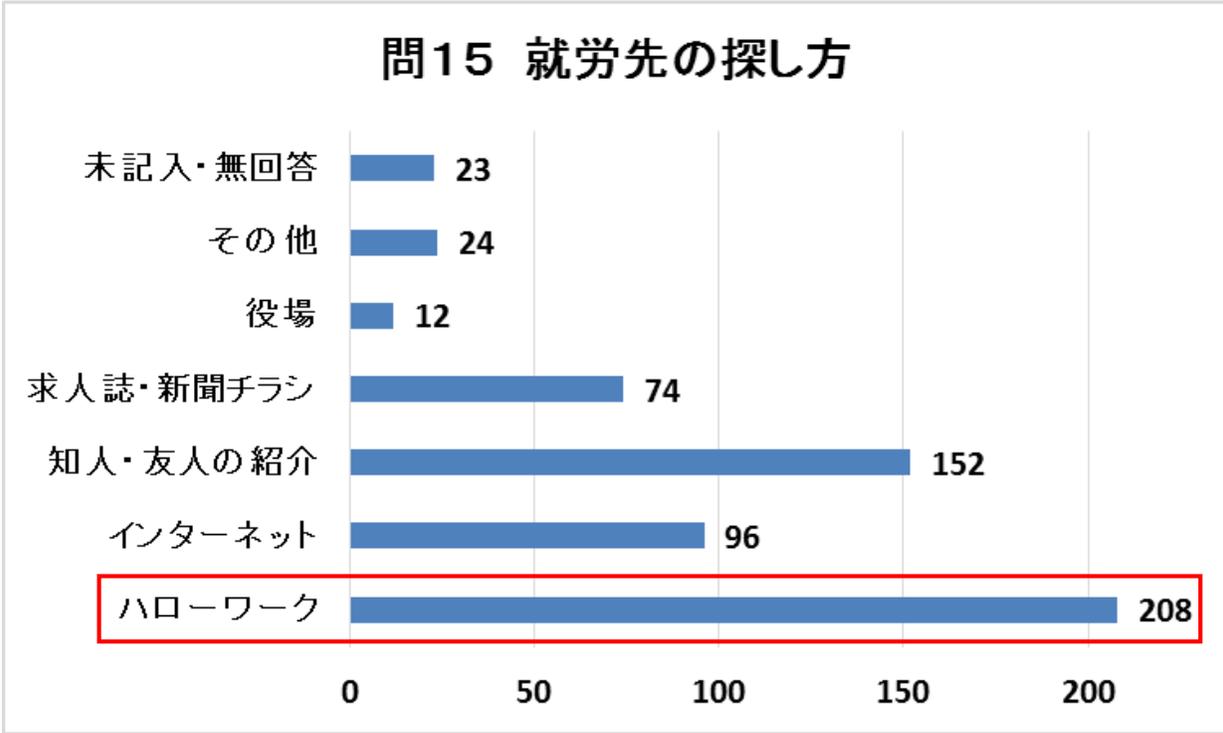
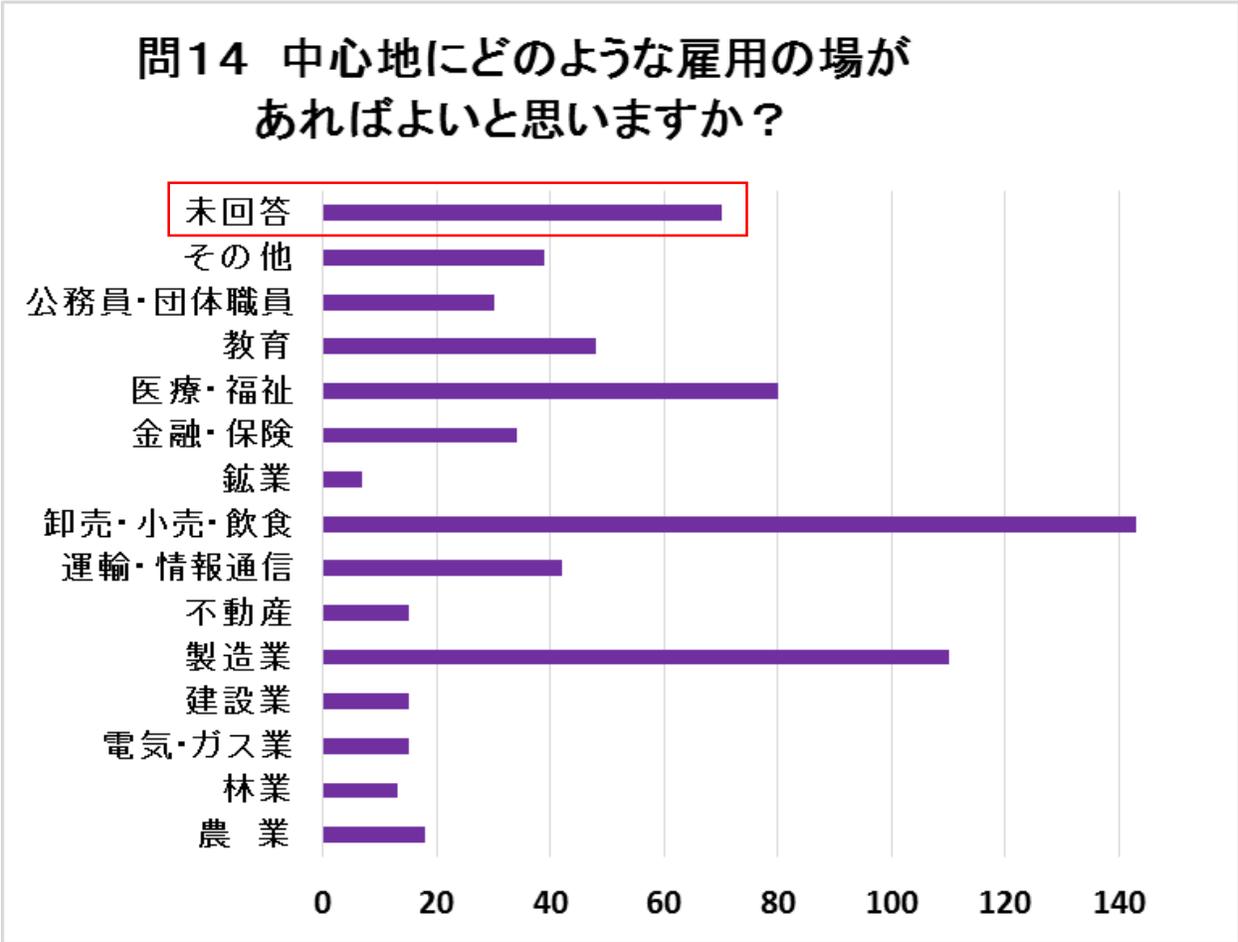


左上側はどこまでなら通勤が可能か質問した項目。米子市と回答された方が最も多く、近年の道路整備、除雪対応等により、米子市までは通勤可能圏内と考えられる方が多いことが想定される。

また、「米子市」と回答された方の年代別割合であるが、ほぼアンケート回答者と同一の傾向がみられる。

町内での雇用の場の確保は最重要課題であるが、居住地として生活面でのサービスの向上を図ることで移住者を増やす対策も合わせて検討が必要。

【雇用就労状況について⑥】

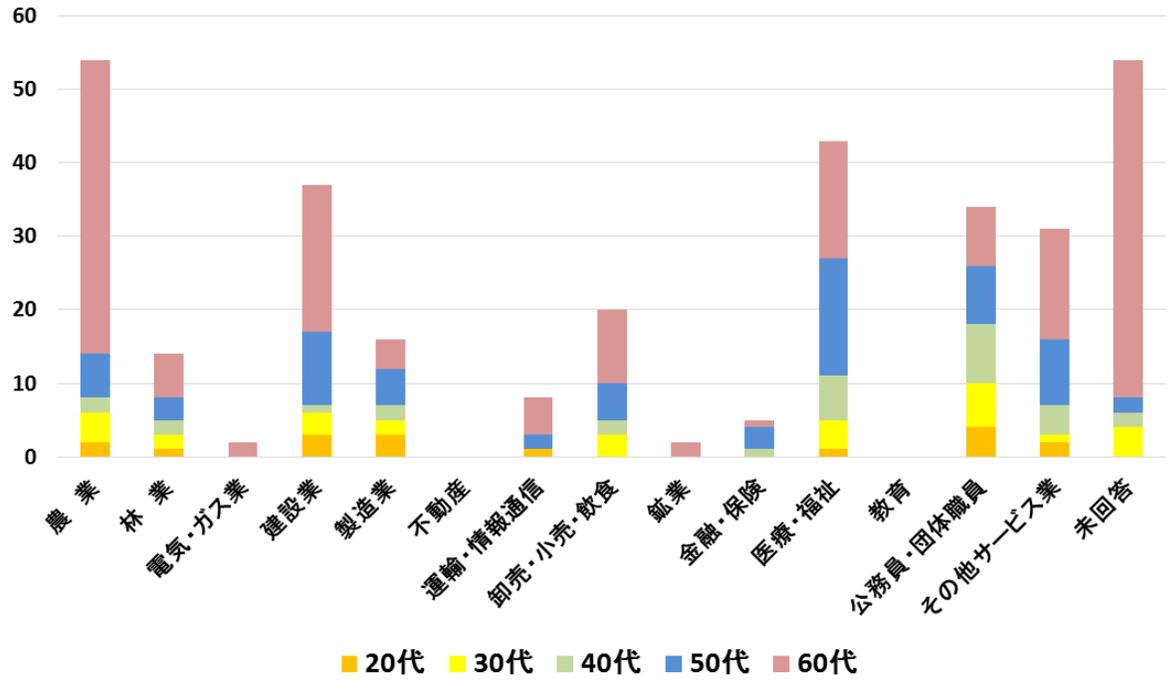


左側は中心地(太田原地区)にどのような雇用の場があればよいと思うかを質問したもの。「製造業」、「卸売・小売・飲食」が上位にきているが、「未回答」も多く見られた。中心地に雇用の場を求めない方も一定数おられることが想定される。

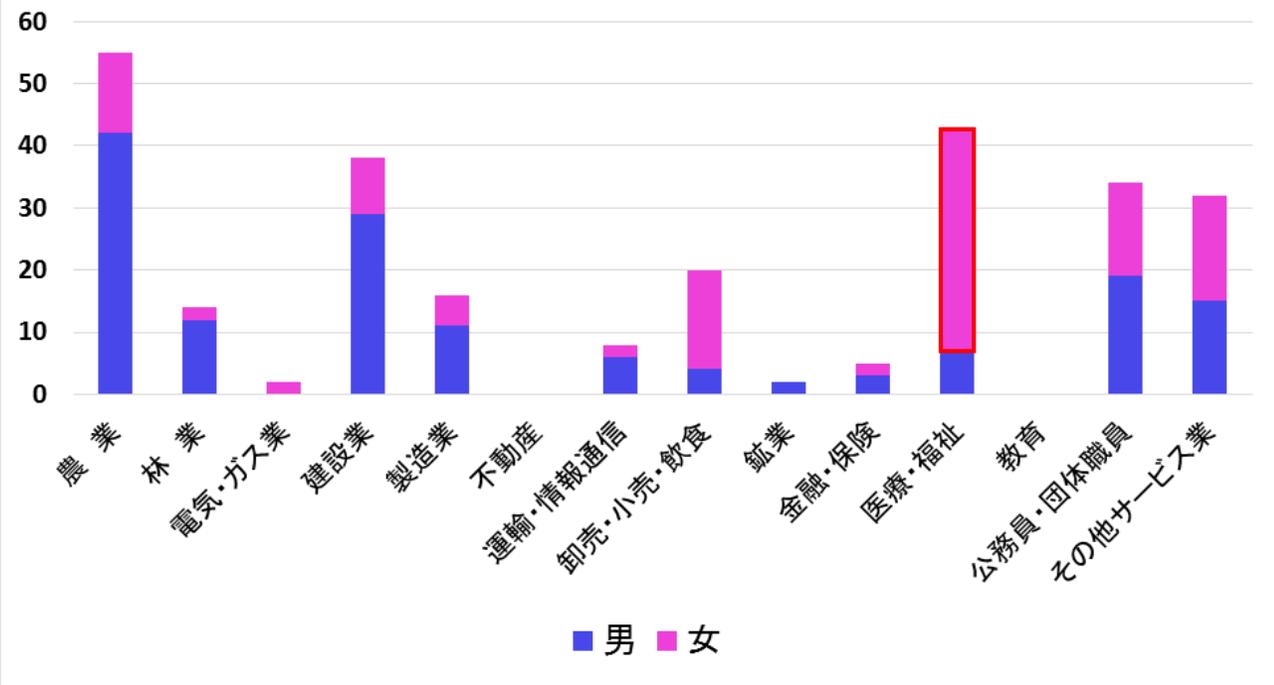
また、右側は就労先の探し方を質問したもの。ハローワークと回答された方が最も多く、求人者・求職者のミスマッチの解消には、今後も継続してハローワークとの連携が重要である。

【職業別集計】

職業別就業者数(年代別)



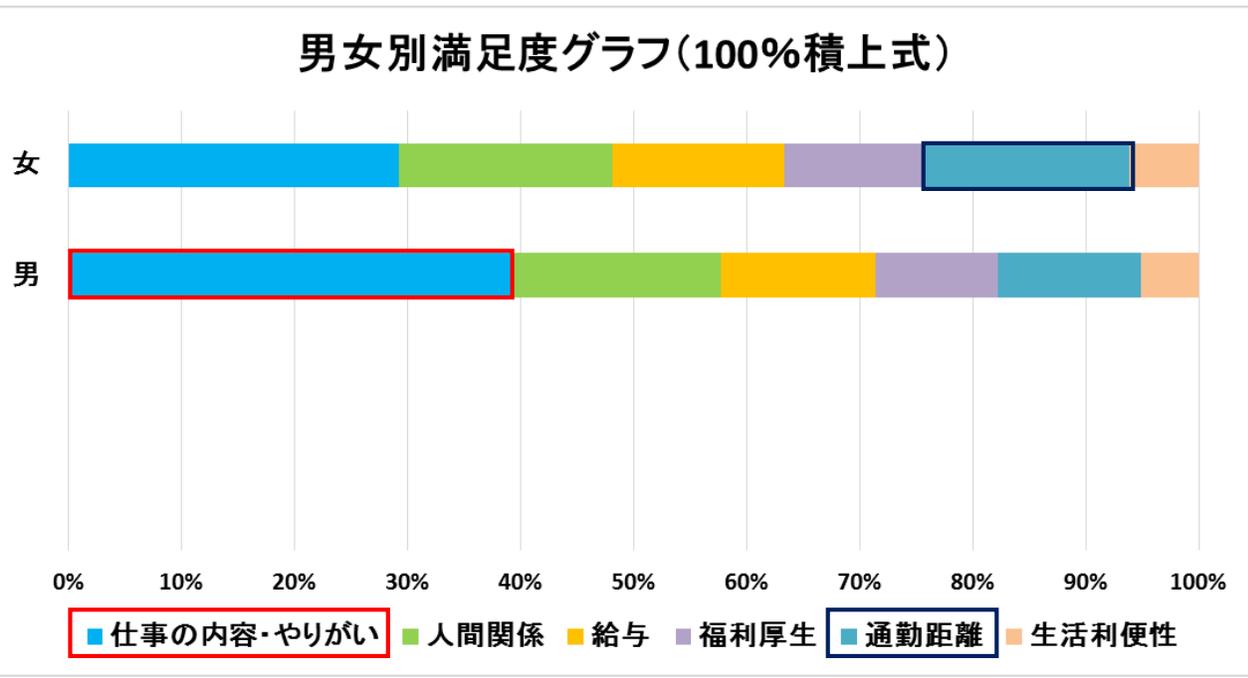
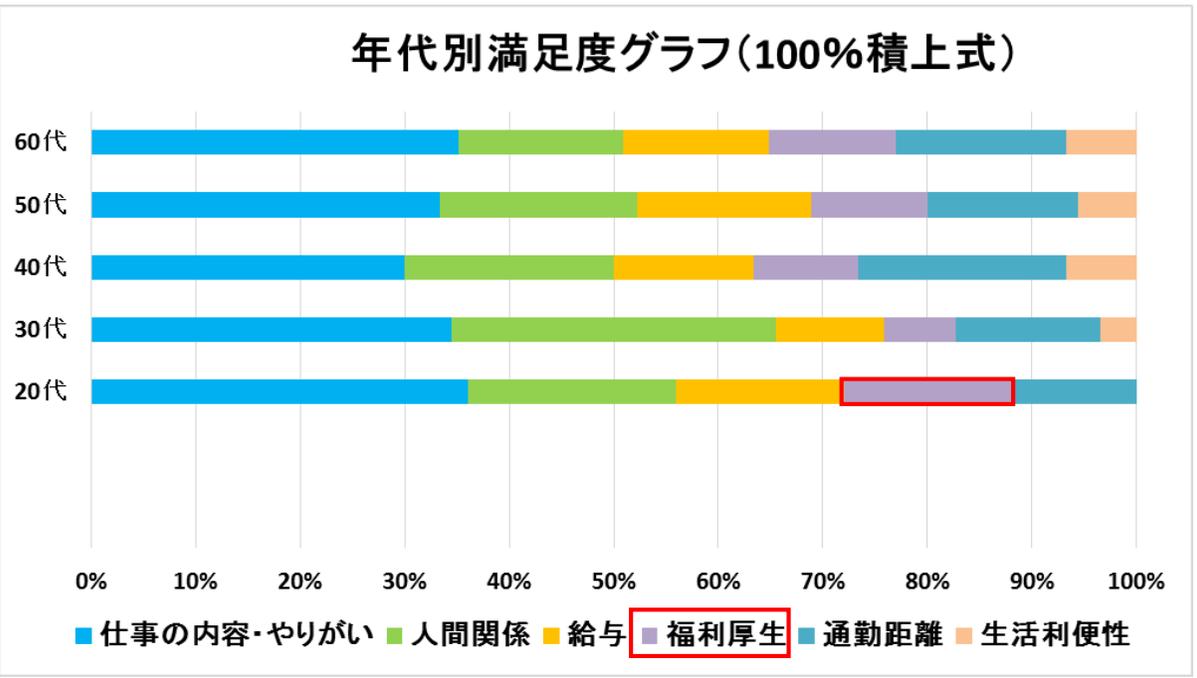
職業別就業者数(男女別)



左側は年代別に職業をまとめたもの。2016経済センサスの結果と同様、「農業」、「建設業」、「医療・福祉」が多くを占めており、今後も日南町にとって重要な役割を持つ産業であることが分かる。20代～40代は「公務員・団体職員」の割合が多いことが分かる。反対に「農業」は総人数は最も多いが、20代～40代の人数が少ないことが分かる。

また、右側は男女別に職業をまとめたもの。町内において、「医療・福祉」は女性の重要な雇用の場であることが分かる。

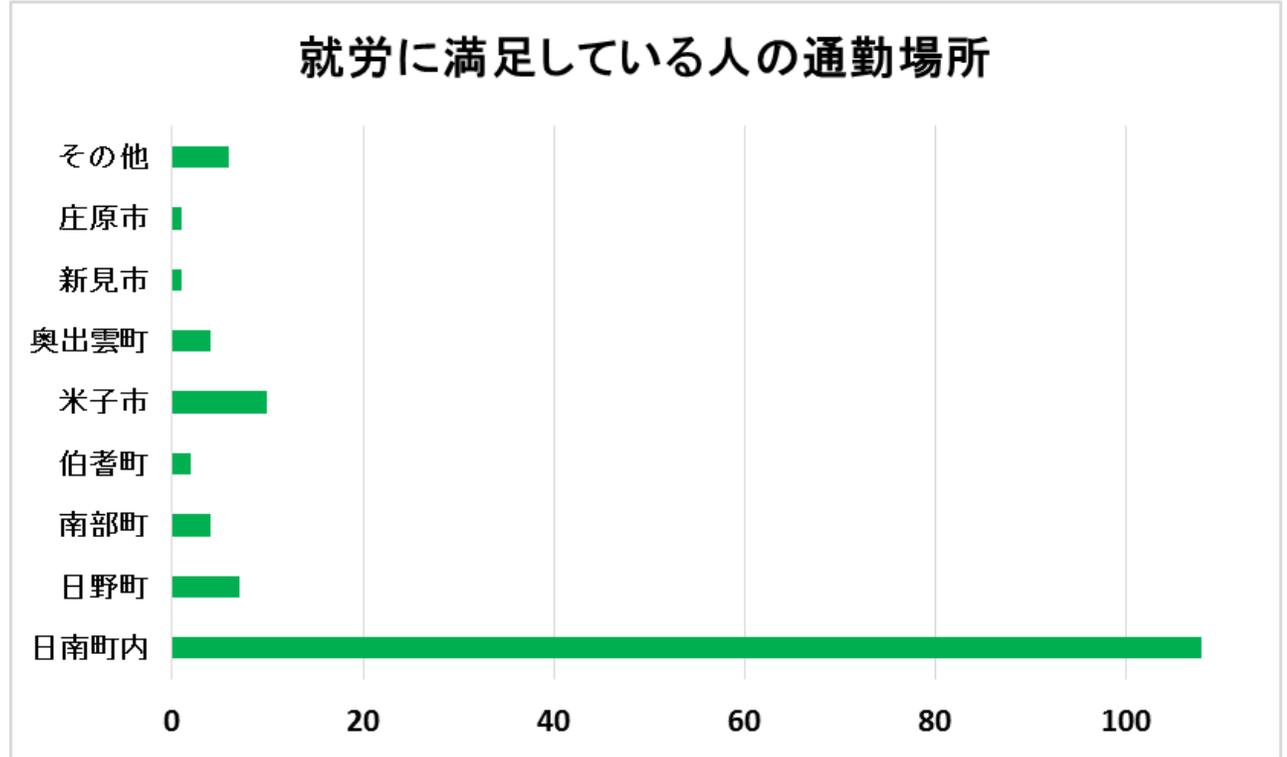
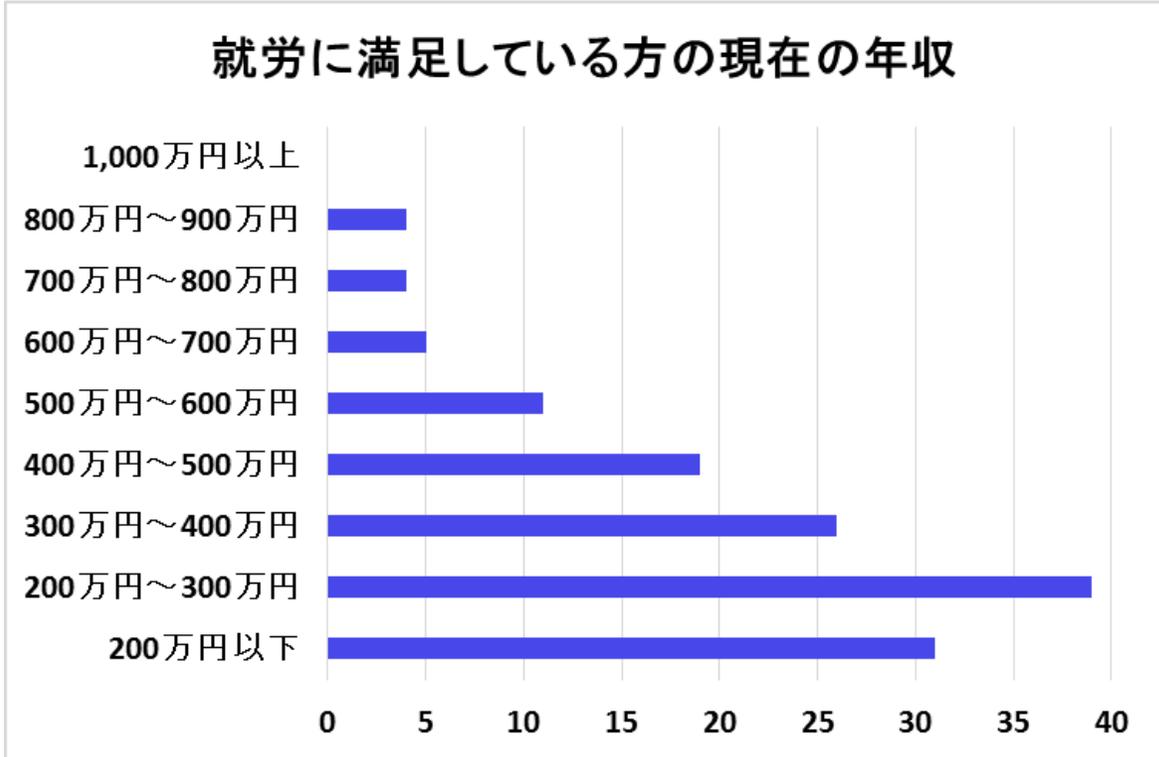
【満足度集計①】



左側は年代別に満足度をまとめたもの。どの世代でも「仕事の内容・やりがい」が最も多い状況である。20代が「福利厚生」を重要と感じていることが特徴的である。

また、右側は男女別に満足度をまとめたもの。男性の方が「仕事の内容・やりがい」を重視していることが分かり、女性は「通勤距離」を気にされていることが分かる。

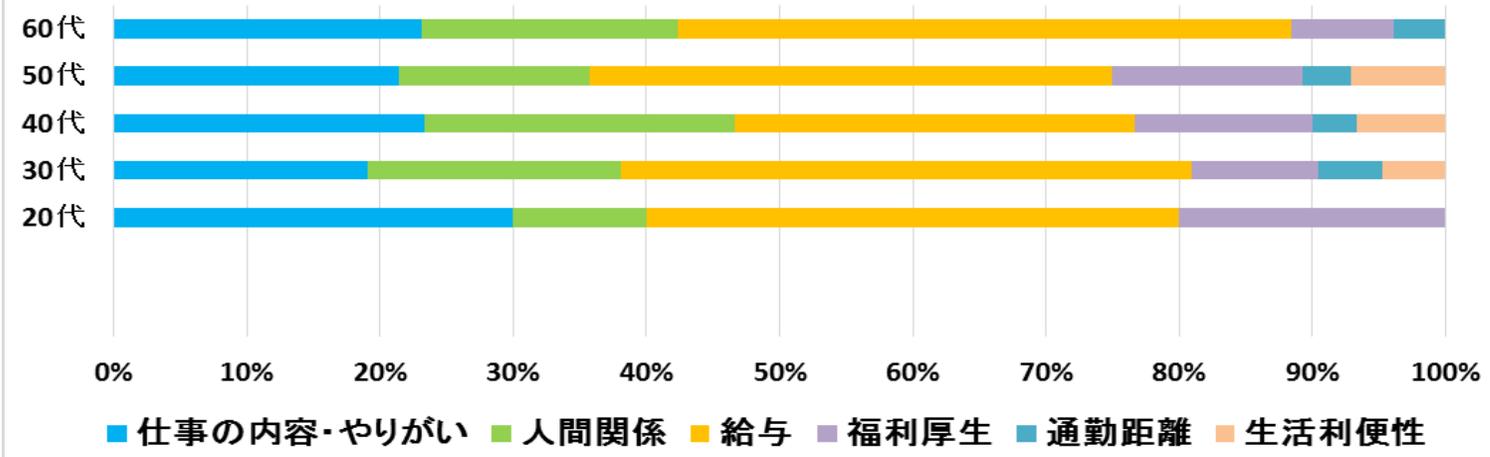
【満足度集計②】



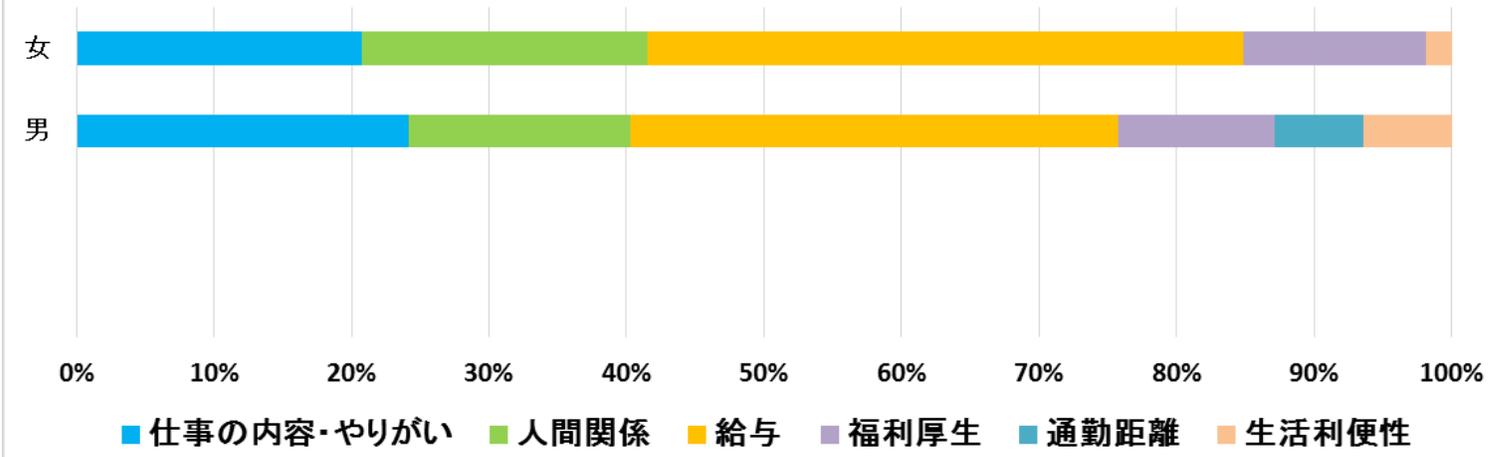
左側は現在の就労に満足されている方の年収をまとめたもの。200万円以下～400万円以下が大半を占めている。また、右側は現在の就労に満足されている方の通勤場所をまとめたもの。日南町内が圧倒的に多い結果となった。

【不満足度集計①】

年代別不満足度グラフ(100%積上式)



男女別不満足度グラフ(100%積上式)

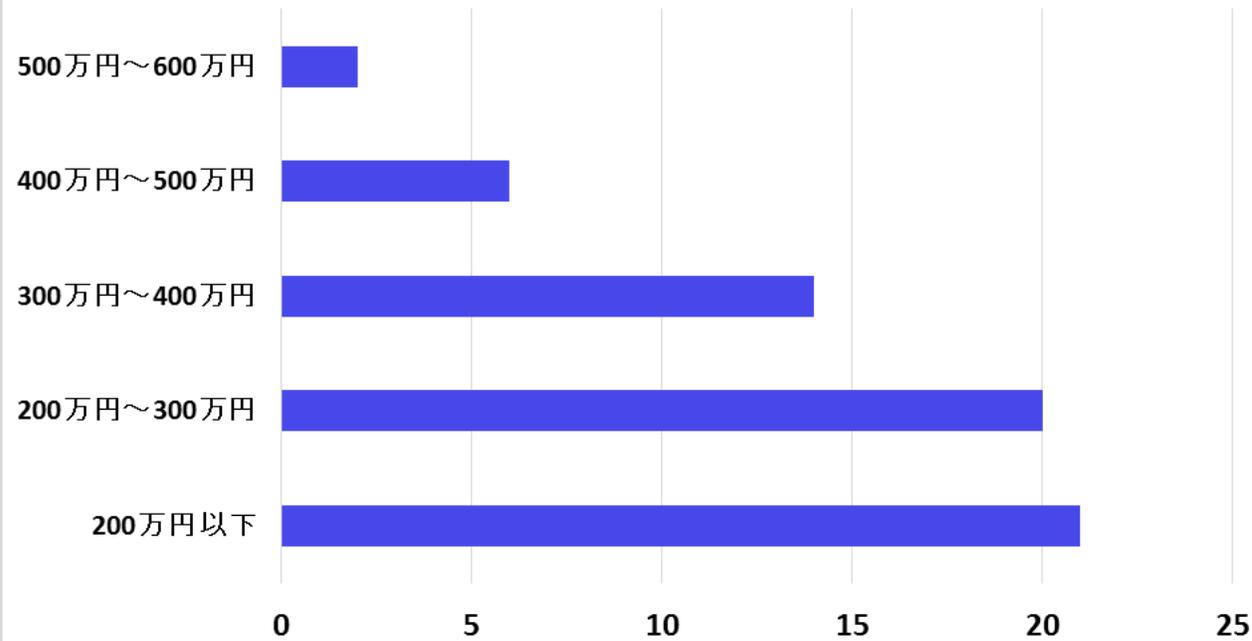


上側は現在の就労に不満をもっている方を年代別にまとめたもの。

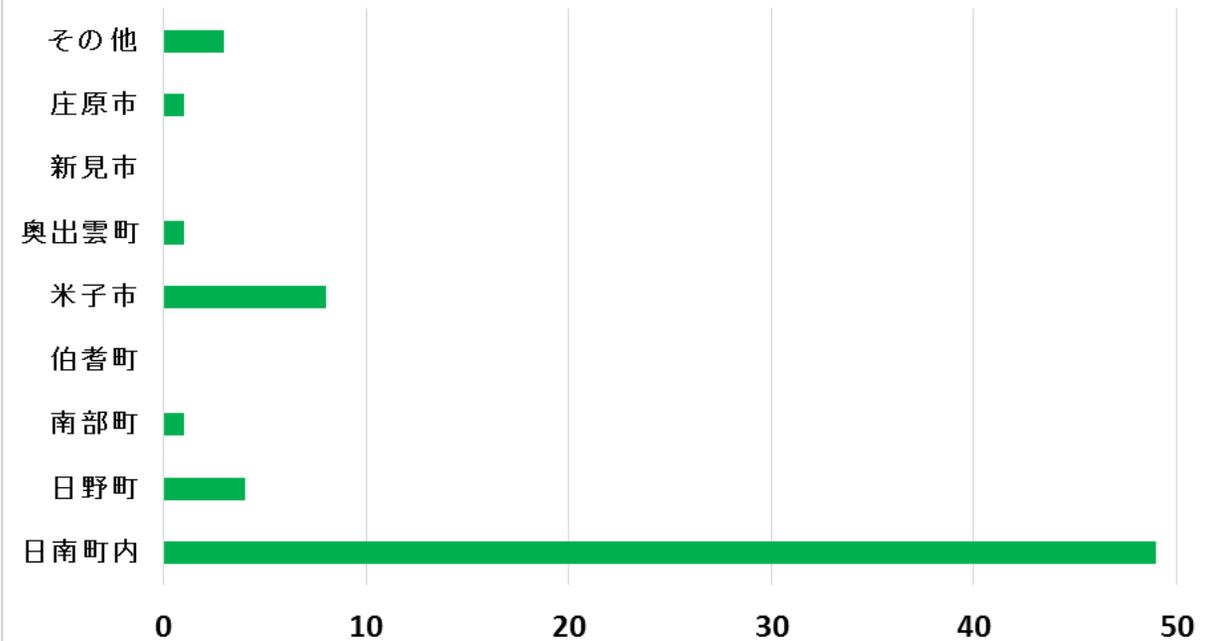
また、下側は男女別にまとめたものである。どちらも、不満に思っておられる一番の要因は「給与」となっており、安定的な収入の確保が、就労において重要であることが分かる。

【不満足度集計②】

現在の仕事に不満を感じている人の現在の年収



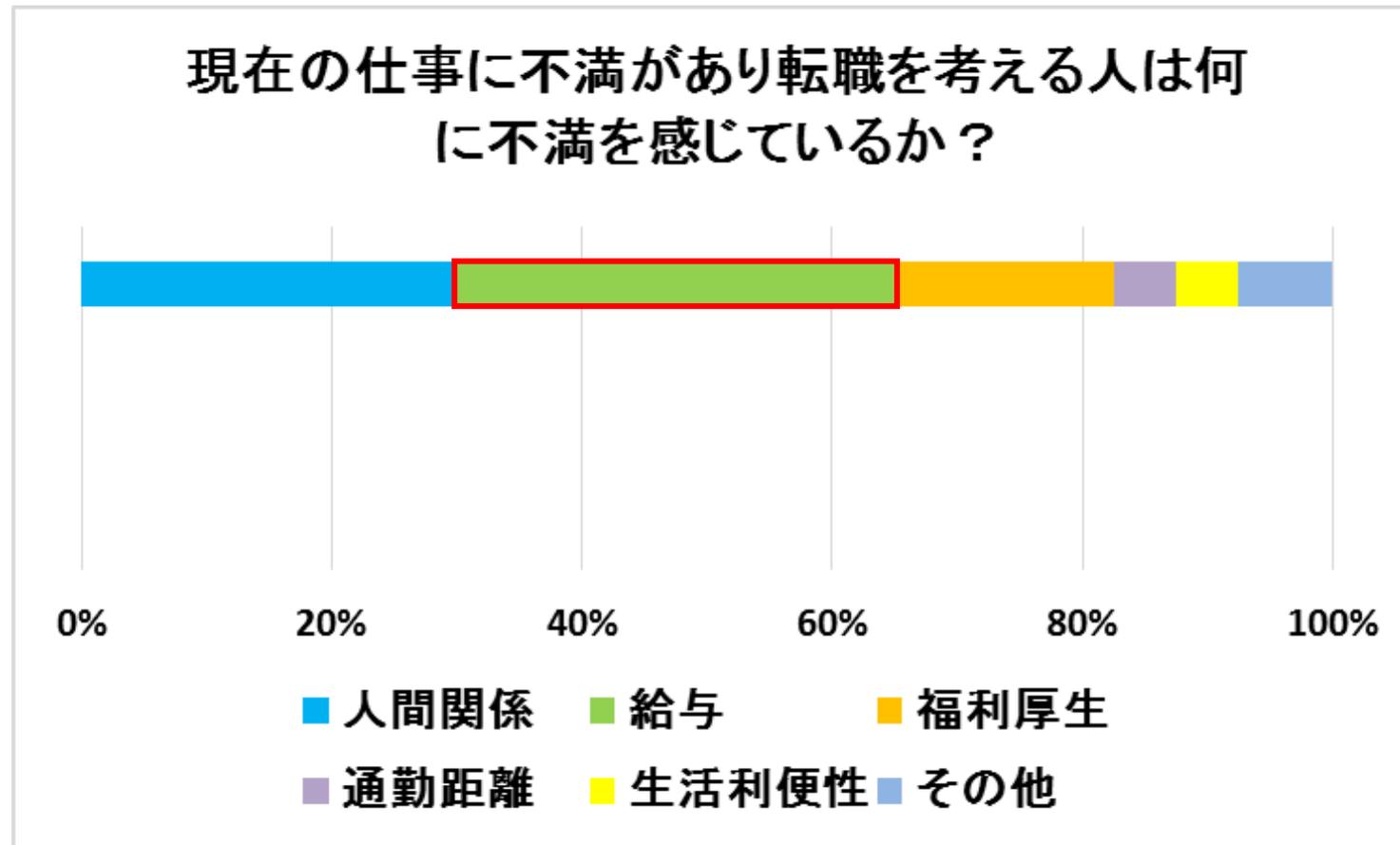
現在の仕事に不満を感じている人の通勤場所



左側は現在の就労に不満を感じている方の年収をまとめたもの。200万円以下～400万円以下が大半を占めている。

また、右側は現在の就労に不満を感じている方の通勤場所をまとめたもの。満足、不満足とも日南町内が圧倒的に多い結果となった。通勤距離は重要ではあるが、雇用・就労の満足度、不満足度に直結するものではないことが想定される。

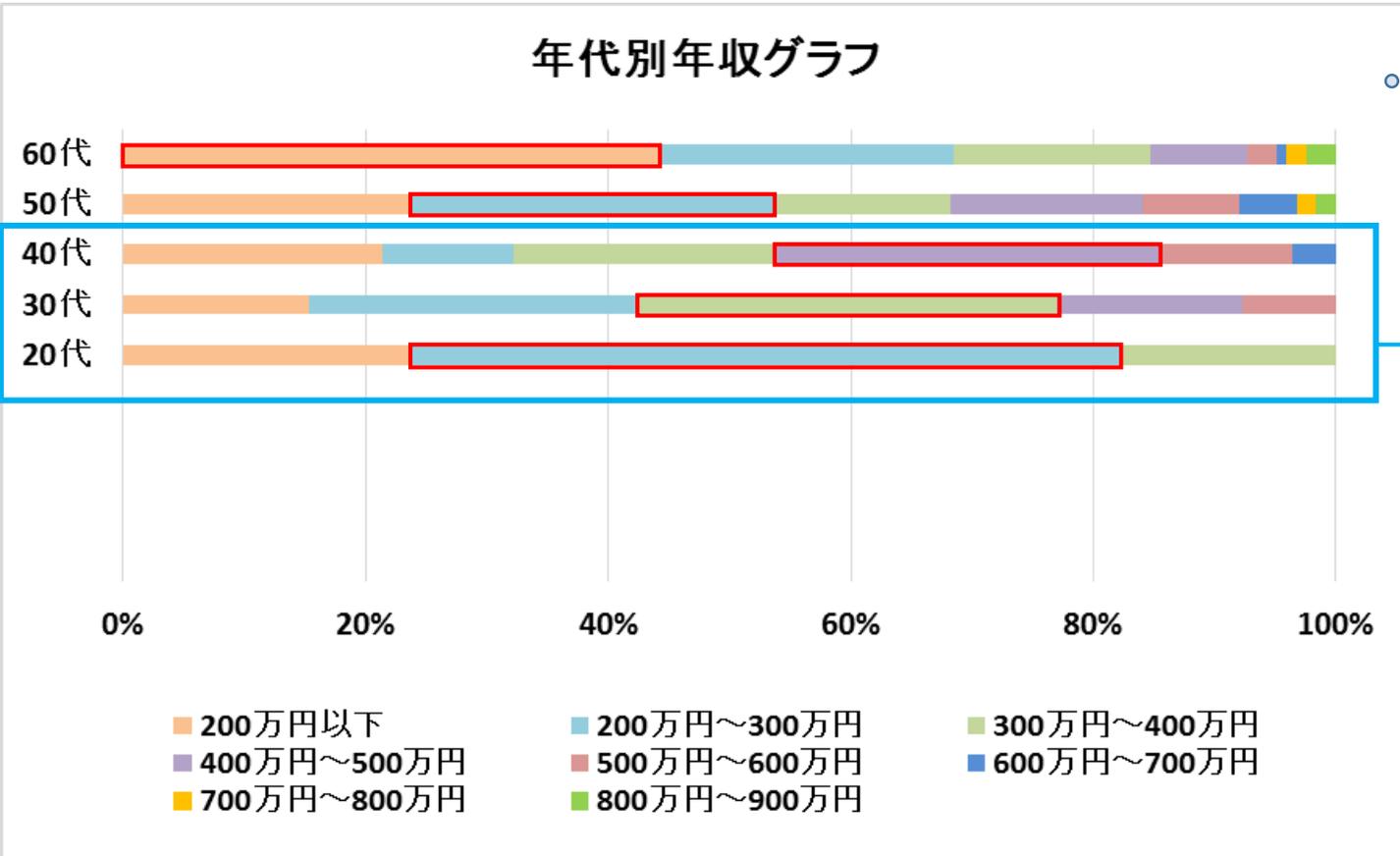
【不満足度集計③】



現在の就労に不満をもっており、条件が合えば転職を考える人は何に対して最も不満を感じているかまとめたもの。「不満足度集計①」と同様、「給与」が最も多くを占めた。

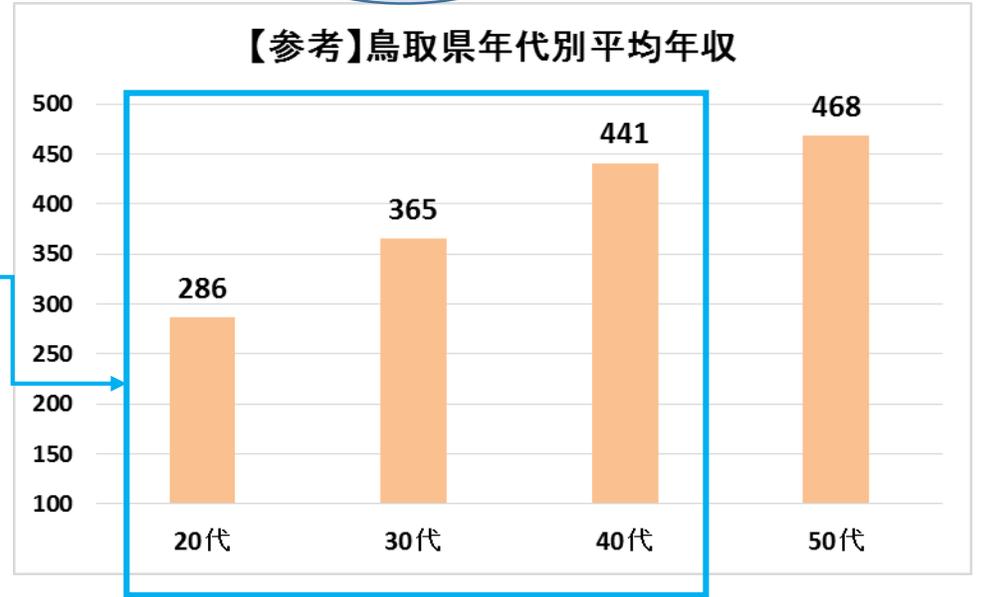
【(年代別)日南町及び鳥取県の年収比較】

年代別年収グラフ



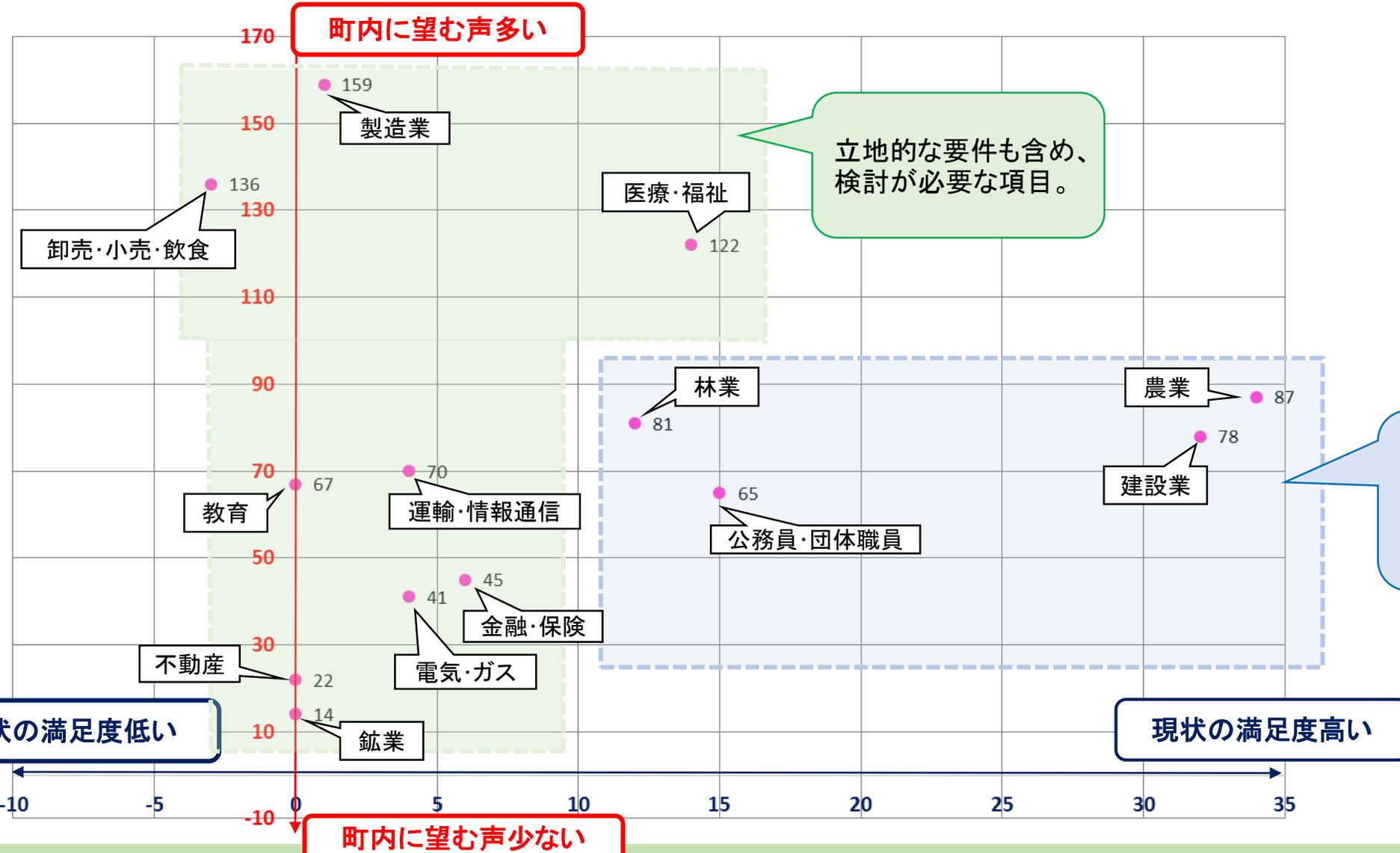
20代～40代については県の平均とほぼ同様。

【参考】鳥取県年代別平均年収



上記左は、本アンケートにおける年代別の年収をグラフにまとめたものである。20代は200万～300万円、30代は300万円～400万円、40代は400万円～500万円、50代は200万円～300万円、60代は200万円以下が最も多い結果となった。右側は鳥取県における平均年収を年代別にまとめたもの。20代から40代については県の平均収入とほぼ同様な結果であった。60代については12ページからも分かるように、農業に従事している方が多く、定年退職をされ農業をされている方の収入が大きく反映されたことが推測される。

【現状の満足度からみた町内に望む職種①】



※得点算定方法
 ○現状満足度(横軸)
 「満足」:2点
 「やや満足」:1点
 「どちらでもない」:0点
 「やや不満」:-1点
 「不満」:-2点

○町内に望む就労先
 回答数×1点

「現状の満足度」を横軸、「町内に望む就労先」を縦軸へ落とし込んだグラフである。左上部に行くほど現状の職種の満足度が低く、町内に就労先を望む声大きい項目。反対に右下部に行くほど現状の職種の満足度が高く、町内での雇用の場がある程度確保できている項目となる。

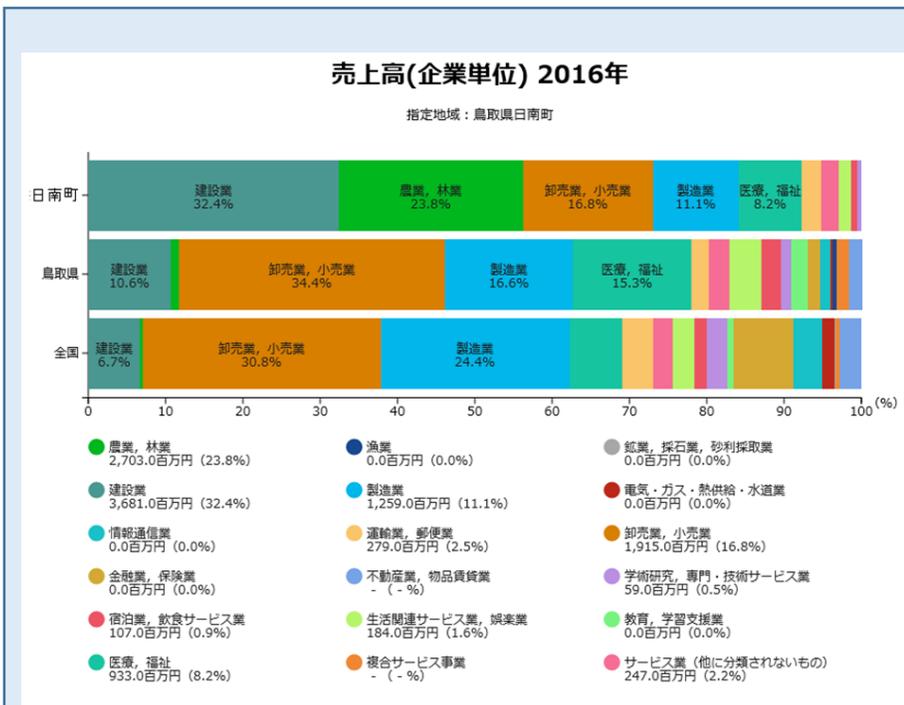
【現状の満足度からみた町内に望む職種②】

17ページの分布図から、「製造業」、「卸売・小売・飲食」を就労の場として町内に望む声が多かった。

日南町の立地条件、関東・関西など都市部への交通へのアクセスを考えたときに、大規模な「製造業」の誘致は非常に困難であると考えられる。また、「卸売・小売・飲食」についても、町内の現状・規模を考えると、大規模なものは困難である。(資料1参照)

ただし、昨年度実施した『まちづくりアンケート』においても、新たな雇用の場を求める声は非常に多く、継続して検討が必要な事項である。

一方、21ページのように町内企業と求職者のミスマッチの解消により、町内企業の労働者の確保につなげていくことも重要。令和元年度に実施した『日南町おしごとフェア』など、町民の皆様にご協力いただき、今後も継続して取り組んでいく。



出典：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

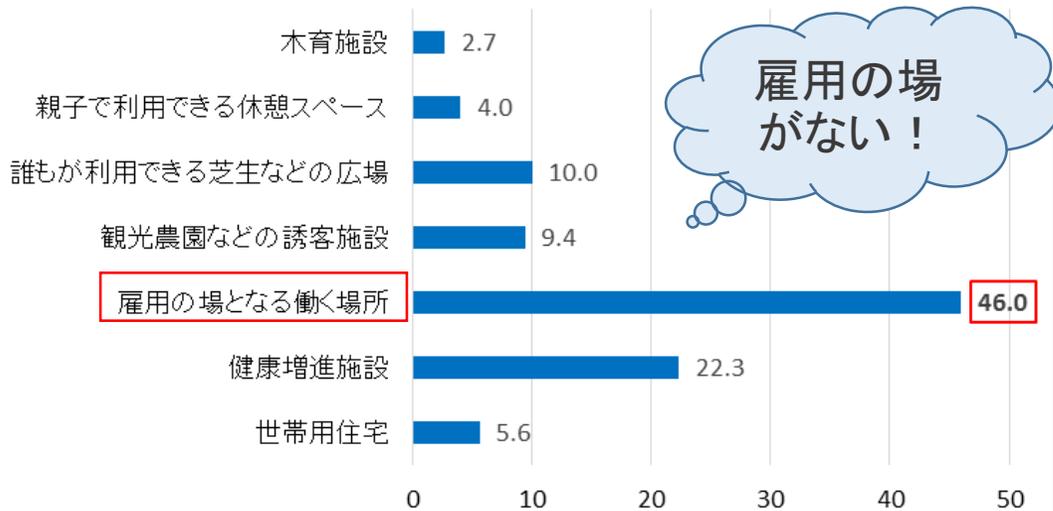
【資料1】

産業別に売上高をまとめたものである。「農業・林業」、「建設業」が、全国、鳥取県と比較しても割合が高いのが特徴である。反対に「卸売・小売業」は企業数は多いが売上は全国、鳥取県と比較し低い数値となっている。

☆参考：H30日南町『まちづくりアンケート』より抜粋

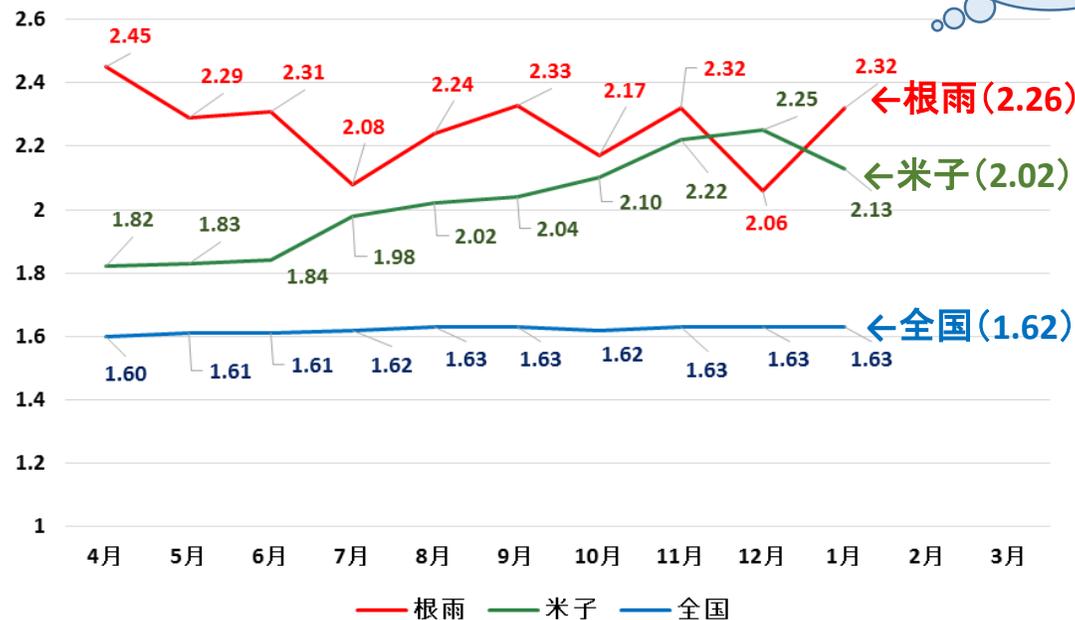
企業は雇用を求めている！

問5 今後、中心地へ整備を望むもの(全世代) (単位:%)

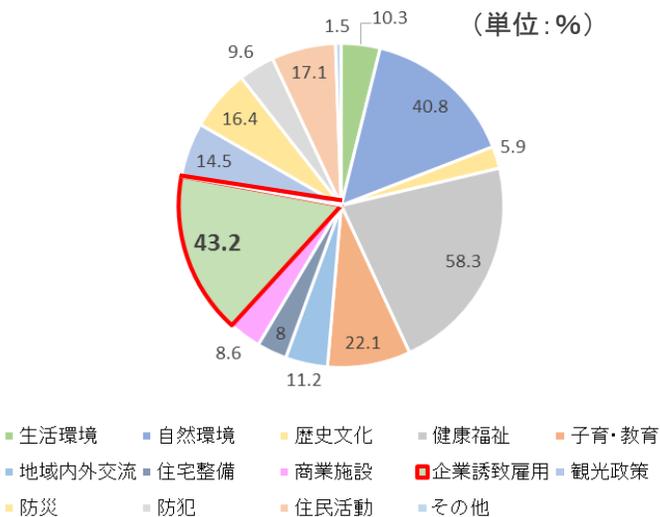


雇用の場がない！

H30年度 有効求人倍率



H21年度実施まちづくりアンケート 『まちの将来像』において重要と思うもの



上段左グラフは問5において中心地域に整備を望むもので「雇用の場」と回答された方が全体の46%を占める結果となった。また、下段左は平成21年度に実施したまちづくりアンケートの回答であるが、今回同様に「企業誘致・雇用対策」が上位の結果であった。

一方、上段右グラフはH30年度1月時点の全国、米子、根雨管内の有効求人倍率のグラフである。全国、米子市と比較しても日野郡内の求人は高い状況となっており、日南町内においても医療、福祉をはじめ多分野の求人がある状況である。給与、労働条件でのミスマッチ、求人情報の周知不足等、様々な原因が考えられるため、H31年度はより詳細に雇用に関する調査を行い、解決策を検討していきたい。

【「企業」と「求職者」ミスマッチに関する考察】

「医療・福祉」について、幅広い年代から町内に雇用の場を求める声が寄せられている。

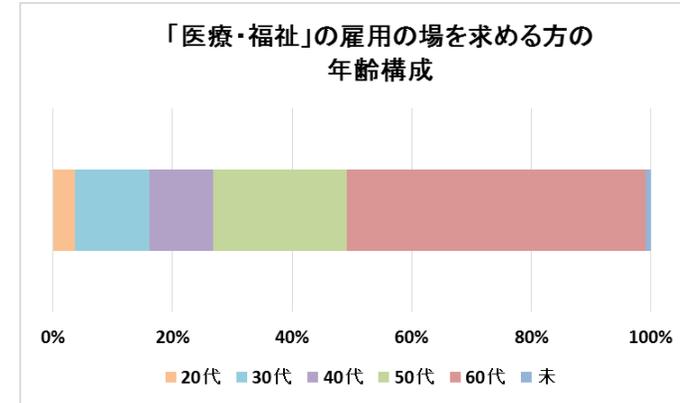
→企業は毎回ハローワークへ求人を掲載し働き手を求めている・・・



という事は、求人情報が「求職者」に届いていないのではないか？



求人方法、それに付随する仕組みづくりを検討する。



(案)

- ① インターンシップ事業の拡充
- ② 県内を超えた福祉学部、専門学校等との連携
- ③ 町内の住宅整備

行政、事業者が連携した
求人者へ届く広報の実施

【今後の取り組み方針】

①日南町の「強み」を活かす企業誘致の推進

高速情報通信環境整備（FTTH）により、都市部と同等の情報通信環境が整います。（令和2年度）「暮らし方」を含めたビジネスモデルの提案による企業誘致を推進します。また、大規模でなくても、木材製造加工業など日南町の特性を活かした企業誘致もあわせて推進します。

②「企業」と「求人者」のミスマッチの解消

ハローワーク根雨、日南町商工会、教育委員会と連携した『日南町おしごとフェア』による、町内企業のお仕事体験により、小・中学生の年代から町内の企業に触れる機会を提供します。また、CATV・インターネット等を活用した企業紹介、インターンシップ事業の拡充など、雇用へ繋がる施策を検討します。

③元気な高齢者の「雇用の場」の確保

60代、70代の雇用の場を求める声は非常に多い状況です。空いた時間を有効に活用できる雇用の紹介等、町内企業と連携し取り組みます。